

親族からの上申書

年 月 日

笠松町長

住所 _____

氏名 _____ 印

(※下記の該当する□のいずれかにレ点を記入してください)

【住宅用家屋証明書の申請者が親族所有等の家屋に居住している場合】

下記の者は、私が所有または借家している家屋から転居し、自己の居住用として取得または新築した下記家屋に居住することに相違ありません。

【住宅用家屋証明書の申請者が所有する物件に親族等が居住する場合】

下記の者は、現在所有している家屋から転居し、自己の居住用として取得または新築した下記家屋に居住することに相違ありません。なお、現在所有している家屋については親族が引き続き居住します。

記

1. 今回、自己の居住用として家屋を取得または新築した者

住所 _____

氏名 _____

2. 1の者が取得または新築した家屋

所在地 笠松町 _____

家屋番号 _____

なお、証明書交付後にこの上申書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、法務局から税額の追徴を受けても異議ありません。